

平成 15 年 10 月期 第 3 四半期業績の概況(非連結)

平成 15 年 9 月 1 日

上場会社名 日本ロングライフ株式会社 (コード番号:4355 大阪証券取引所ニッポン・ニューマーケット・プライズ市場)
(URL <http://www.j-longlife.co.jp>)

問合せ先 代表者 代表取締役社長 遠藤 正一 (TEL (06) 6458 - 7131)
責任者 取締役管理本部長 大植 史義

1. 四半期業績の概況作成等に係る事項

会計処理の方法の最近会計年度における
認識の方法との相違の有無 : 有
連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無
公認会計士または監査法人による関与の状況 : 無

2. 平成 15 年 10 月期第 3 四半期(平成 14 年 11 月 1 日~平成 15 年 7 月 31 日)の業績

(1) 経営成績の進捗状況

(単位:百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
15年10月期3四半期	1,475	32.0	207	76.1	200	118.4	108	91.7
14年10月期3四半期	1,117	-	117	-	91	-	56	-
(参考)14年10月期	1,584		211		168		96	

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
15年10月期3四半期	9,557	93	-	-
14年10月期3四半期	6,672	67	6,630	59
(参考)14年10月期	10,850	70	10,789	73

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は対前年同四半期比増減率を表示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成14年11月1日~平成15年7月31日)におけるわが国経済は、長期化するデフレ不況により厳しい状況が続いておりますが、一部企業の収益の好転や株価の持ち直し等で、景気回復に明るい兆しが見られはじめました。

このような状況のもと当社では、それぞれの事業分野で引続き、市場ニーズに合わせた積極的な事業運営を展開してまいりました。その結果、当第3四半期における売上高は1,475百万円(前年同期比32.0%増)、損益面の営業利益は207百万円(前年同期比76.1%増)、経常利益は200百万円(前年同期比118.4%増)となりました。

(2) 事業部門別の売上の状況は、以下の通りであります。

(単位：百万円未満切捨)

	15年10月期第3四半期		対前年同期増減率 %	14年10月期第3四半期		(参考) 14年10月期	
	金額 百万円	構成比 %		金額 百万円	構成比 %	金額 百万円	構成比 %
ホーム介護事業	1,023	69.4	44.8	706	63.2	1,016	64.2
在宅介護事業	401	27.2	8.5	370	33.1	515	32.5
その他の事業	50	3.4	22.1	41	3.7	52	3.3
合計	1,475	100.0	32.0	1,117	100.0	1,584	100.0

(ホーム介護事業)

ホーム介護事業においては、昨年オープンのロングライフうつぼ公園・上野芝の販売に合わせ、今春オープンしたグループホームみなせ 号館の販売が好調であること、既存ホームの入居率向上が寄与し、売上高は1,023百万円(前年同期比44.8%増)となりました。

(在宅介護事業)

在宅介護事業においては、在宅介護サービス重視の政策に合わせ、今期にヘルパーステーションを4ヶ所新設し、また、各地で介護相談会を行うなどにより営業力の強化に努めました。一方、事業の再構築を進めるために、介護タクシー事業の効率化を促進、エルケア土佐の閉鎖を行ないました。その結果、売上高は401百万円(前年同期比8.5%増)となりました。

(その他事業)

その他事業は、訪問介護要員1級・2級の養成を行なう「ロングライフ医療福祉専門学院」の運営が中核事業です。ヘルパー養成講座受講者が増加するなか、4月になんば校・神戸三宮校の新設を行い、10月にはサテライト教室を4ヶ所新設する予定です。その結果、売上高は50百万円(前年同期比22.1%増)となりました。

(3) 財政状態の変動状況

(単位：百万円未満切捨)

	総資産 百万円	株主資本 百万円	株主資本比率 %	1株当たり株主資本 円 銭
15年10月期3四半期	2,572	1,237	48.1	108,620 35
14年10月期3四半期	2,421	634	26.2	67,620 18
(参考)14年10月期	2,266	1,155	51.0	101,915 73

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

貸借対照表の変動といたしましては、前年同期末(平成14年7月末)と比較すると、株主資本が1,237百万円と603百万円増加し、株主資本比率は48.1%と21.9ポイント上昇しております。これは、昨年秋の公募増資による資本金及び資本剰余金の増加並びに利益剰余金の増加によるものであります。

3. 平成15年10月期業績予想(平成14年11月1日~平成15年10月31日)

	予想売上高 百万円	予想経常利益 百万円	予想当期純利益 百万円	1株当たり 予想当期純利益 円 銭
通 期	2,060	300	165	14,494 36

[業績予想に関する定性的情報等]

当期の業績予想につきましては、平成15年5月16日現在の公表どおりであり、上記の数値を見込んでおります。

(注)上記の予想は本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料

1. 第3四半期財務諸表等

(1) 第3四半期貸借対照表

区 分	当第3四半期末 (平成15年7月31日)		(参考) 平成14年10月期	
	金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1 現金及び預金	515,414		428,013	
2 売掛金	171,756		159,826	
3 たな卸資産	674		1,455	
4 繰延税金資産	12,859		12,724	
5 その他	35,707		28,221	
6 貸倒引当金	170		310	
流動資産合計	736,243	28.6	629,930	27.8
固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物	975,713		880,088	
(2) 構築物	76,465		38,337	
(3) 車両運搬具	2,777		2,347	
(4) 工具器具備品	26,920		10,828	
(5) 土地	534,980		534,980	
(6) 建設仮勘定	3,000		918	
有形固定資産合計	1,619,857	63.0	1,467,502	64.8
2 無形固定資産	3,526	0.1	3,061	0.1
3 投資その他の資産				
(1) 繰延税金資産	6,776		7,320	
(2) 差入保証金	108,394		84,084	
(3) その他	97,930		74,353	
投資その他の資産合計	213,101	8.3	165,758	7.3
固定資産合計	1,836,485	71.4	1,636,321	72.2
資産合計	2,572,728	100.0	2,266,252	100.0

区 分	当第3四半期末 (平成15年7月31日)		(参考) 平成14年10月期	
	金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)				
流動負債				
1 買掛金	8,082		7,064	
2 未払法人税等	52,340		44,122	
3 未払消費税等	7,532		14,073	
4 前受金	990,235		771,405	
5 賞与引当金	7,543		17,146	
6 その他	140,520		137,755	
流動負債合計	1,206,256	46.9	991,568	43.7
固定負債				
1 退職給付引当金	2,436		2,268	
2 長期未払金	126,476		117,257	
固定負債合計	128,912	5.0	119,525	5.3
負債合計	1,335,169	51.9	1,111,094	49.0
(資本の部)				
資本金	461,195	17.9	459,647	20.3
資本剰余金				
資本準備金	460,433		458,884	
資本剰余金合計	460,433	17.9	458,884	20.2
利益剰余金				
1 利益準備金	8,700		8,700	
2 任意積立金	25,000		25,000	
3 第3四半期(当期) 未処分利益	282,819		203,515	
利益剰余金合計	316,519	12.3	237,215	10.5
自己株式	589	0.0	589	0.0
資本合計	1,237,559	48.1	1,155,157	51.0
負債及び資本合計	2,572,728	100.0	2,266,252	100.0

(注) 記載金額については、千円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 第 3 四半期損益計算書

区 分	当第 3 四半期 (自 平成14年11月 1 日 至 平成15年 7 月31日)			(参 考) 平成14年10月期		
	金 額 (千円)	百分比 (%)	金 額 (千円)	百分比 (%)		
売上高		1,475,555	100.0		1,584,655	100.0
売上原価		946,854	64.2		974,886	61.5
売上総利益		528,700	35.8		609,768	38.5
販売費及び一般管理費		321,510	21.8		398,624	25.2
営業利益		207,189	14.0		211,143	13.3
営業外収益						
1 受取利息	53			391		
2 その他	796	850	0.0	6,850	7,242	0.5
営業外費用						
1 支払利息	42			29,327		
2 新株発行費	411			19,516		
3 その他	7,482	7,936	0.5	706	49,551	3.1
経常利益		200,104	13.6		168,835	10.7
特別利益						
1 償却債権取立益	190			5,604		
2 貸倒引当金戻入益	140			90		
3 役員退職慰労引当金戻入益	-			1,664		
4 賃貸借契約解約益	-	330	0.0	2,915	10,274	0.6
特別損失						
1 固定資産除却損	1,819			1,147		
2 賃貸借契約解約損	-			2,953		
3 その他	896	2,715	0.2	-	4,100	0.3
税引前第 3 四半期純利益		197,718	13.4		175,009	11.0
法人税、住民税 及び事業税		88,945	6.0		78,408	4.9
第 3 四半期(当期)純利益		108,773	7.4		96,601	6.1
前期繰越利益		174,045			106,914	
第 3 四半期(当期) 未処分利益		282,819			203,515	

(注) 記載金額については、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 四半期財務情報作成のための基本となる事項

当社は中間財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

(簡便な手続きの内容)

法人税、住民税及び事業税は、税引前四半期純利益に年間予想税金負担率を乗じて計算しております。また、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。